

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
23	鳥居 育世（1）	<p>1. 富士市のデジタル化について</p> <p>富士市は、令和2年8月に「富士市デジタル変革宣言」を行い、コロナ禍による社会変容に対応し、さらに発展していくため、デジタルの力で市民の利便性向上や行政経営の効率化を追求すると同時に、暮らしの「質や価値」を高め、誰もが快適で活力に満ちた生活を送ることができるまちを目指すこととしました。富士市デジタル変革宣言では、デジタル変革の3つの柱に「市民サービス」、「地域活性化」、「行政経営」を掲げ、国の考え方、技術動向、市独自の政策との整合を図りつつ、デジタルを原動力とし、誰一人取り残すことなく、市全体を発展させることを目的としています。主な取組としては、9つのテーマが示されています。その中でも特に市民にとって利便性が向上する3つの取組では、「行政手続のオンライン化や見える化を進め、市民の利便性や安心感を高めます」、「スマートフォンやタブレットアプリの活用を推進し、市民からの問い合わせに柔軟に対応します」、「効果的な情報発信と分析を実施し、市民の多様なニーズに的確に対応します」としています。</p> <p>コロナ禍において、富士市のデジタル化は進んできました。また、市民のオンラインの活用やスマートフォンなどの普及、ワクチン接種の予約などで高齢者の間にもLINEやZoomなどの活用も広がってきました。そんな中、富士市のデジタル化は市民にとって使い勝手のよいものになっているのか、以下質問します。</p> <p>(1) 庁内のデジタル推進について</p> <p>① 各課のデジタル申請やホームページの活用などはどのようにされているのでしょうか。</p> <p>② オンラインを活用した講座やイベント開催の推進、運営はどのようにされているのでしょうか。</p> <p>(2) 市立中央病院の状況について</p> <p>① ホームページの管理や運営はどのようにされているのでしょうか。</p> <p>② オンラインの活用に当たり、デジタル推進課への相談や指導などは受けられているのでしょうか。</p> <p>(3) 市内小中学校の状況について</p> <p>① ホームページの管理や運営は各学校に任されていると思いますが、教職員の負担も多い中、アドバイスなどは受けられているのでしょうか。</p> <p>② オンラインの活用に当たり、学校教育課等への相談や指導などは受けられているのでしょうか。</p> <p>(4) 富士市の公式LINEについて</p> <p>① 富士市公式LINEの登録者数や市民の反応はどうか。</p> <p>② 公式LINEに載せる基準はどのようにになっているのでしょうか。</p>	市長 及び 教育長 担当部長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
23	鳥居 育世（1）	<p>③ 公式LINEを活用するためのアドバイスや提案などはされているのでしょうか。</p> <p>2. 静岡県ヤングケアラー実態調査を受けての富士市の対応について</p> <p>ヤングケアラーの実態に関する初の全国調査を受け、令和3年6月定例会の一般質問において、ヤングケアラーについて取り上げ、質問をさせていただきました。この全国調査の結果を受けて、幾つかの自治体でヤングケアラーの実態調査が行われました。静岡県は、ヤングケアラーに対する支援策を検討するため、令和3年10月から令和4年1月にかけて、政令市を含む国立・公立（県立、市町立）及び私立の小学校五、六年生と全中学校、全高校の児童生徒を対象にアンケート調査を実施し、その結果を今月公表しました。対象校数927校、対象人数25万6966人に対し、選択式と自由記述で行われました。結果として、家族のケアをしていると回答した児童生徒の全国平均は、小学生では6.5%、中学生では5.7%、高校生では4.1%という結果に対し、静岡県のヤングケアラーの割合は4.6%でおよそ22人に1人と低い傾向にはありましたが、県内においてもヤングケアラーが一定数いるということが見えてきました。この結果を受けて、富士市はどのように考え、今後どのように対応していくのか、以下質問します。</p> <p>(1) 静岡県ヤングケアラー実態調査を受けて、どのように分析しているのでしょうか。</p> <p>(2) 富士市内の調査結果については、詳細に把握しているのでしょうか。</p> <p>(3) 国の予算の中にもヤングケアラー支援についての事業が新たに組み込まれました。今回の調査結果や国の支援を受けて、新たに取り組むことや拡充する支援はあるのでしょうか。</p>	市長 及び 教育長 担当部長